

川重人採 20 第 12 号
2020 年 12 月 16 日

京都大学大学院
工学研究科機械理工学専攻
就職ご担当教授 殿



来春卒業予定者のご推薦について（ご依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は総合エンジニアリングメーカーとして、広範かつ高度な技術を活用した製品・サービスをグローバルに提供し、人々の豊かな生活と、美しい地球環境の両立に向けて取り組んでいます。今後、弊社の事業を発展させるためにも、将来を担う優秀かつ意欲に満ちた人財を求めています。

つきましては、貴学の 2022 年 3 月卒業予定者を弊社にご推薦賜りたく、下記の通り求人の申し込みをさせていただきます。

まずは書中をもちましてご連絡申し上げます。

敬 具

記

ご推薦依頼人数： 6 名

- ・機械理工学専攻、マイクロエンジニアリング専攻対象
- ・機械系の方を 6 名
- ・学部／修士を問いません
- ・外国籍学生をご推薦検討の場合、選考にあたって留意事項がございますので、事前にご相談ください。

■備考

- ・別紙「応募要領」をご参照の上、ご対応いただきますようお願いいたします。
- ・弊社の事業内容につきましては、同封の紹介冊子および、web サイト (<https://www.khi.co.jp/>) も公開しておりますので、ご覧いただければ幸いです。

以 上

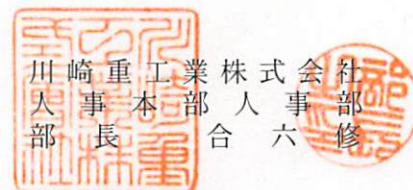
【同封書類】

- ・応募要領
- ・自己申告書
- ・紹介冊子
- ・組織改編に関するニュースリリース資料

08/

川重人採 20 第 12 号
2020 年 12 月 16 日

京都大学大学院
工学研究科航空宇宙工学専攻
就職ご担当教授 殿



来春卒業予定者のご推薦について（ご依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は総合エンジニアリングメーカーとして、広範かつ高度な技術を活用した製品・サービスをグローバルに提供し、人々の豊かな生活と、美しい地球環境の両立に向けて取り組んでいます。今後、弊社の事業を発展させるためにも、将来を担う優秀かつ意欲に満ちた人財を求めています。

つきましては、貴学の 2022 年 3 月卒業予定者を弊社にご推薦賜りたく、下記の通り求人の申し込みをさせていただきます。

まずは書中をもちましてご連絡申し上げます。

敬 具

記

ご推薦依頼人数： 3 名

・航空系の方を 3 名

※ご本人が希望される場合は、航空系の方が機械系として応募することを認めます。

・航空機、宇宙機器、ジェットエンジン、ガスタービン分野への配属を予定

・学部／修士を問いません

・外国籍学生をご推薦検討の場合、選考にあたって留意事項がございますので、事前にご相談ください。

■備考

・別紙「応募要領」をご参照の上、ご対応いただきますようお願いいたします。

・弊社の事業内容につきましては、同封の紹介冊子および、web サイト (<https://www.khi.co.jp/>) も公開しておりますので、ご覧いただければ幸いです。

以 上

【同封書類】

- ・応募要領
- ・自己申告書
- ・紹介冊子
- ・組織改編に関するニュースリリース資料

川崎重工業株式会社

2022 年卒向け 応募要領

人事本部 人事部 採用課

2020 年 12 月 16 日

1. 応募資格

2022 年 3 月までに卒業(修了)見込の方

2. 募集要項

(1)職種内容

研究開発、設計、生産技術、生産管理、品質保証、知的財産、情報システム、公務改善など

(2)初任給 (2020 年 4 月実績)

修士了 : 239,500 円

大学卒 : 215,000 円

高専卒 : 193,500 円

(3)諸手当

時間外手当、営業所手当、通勤交通費

(4)昇給

年 1 回 (4 月)

(5)賞与

年 4 回 (4 月、7 月、10 月、12 月)

(6)休日休暇

完全週休 2 日制 (土・日曜日)、祝日、5 月連休、年末年始・夏期休暇など年間約 120 日

その他年次有給休暇 (年間 22 日)、慶弔休暇、育児・介護休業 (最長 3 年)、リフレッシュ休暇など

(7)福利厚生

雇用・労災・健康・厚生年金保険、財形貯蓄、住宅融資、従業員持株制度、独身寮、社宅、
保養所、診療所、カフェテリアプラン (年間約 10 万円相当の補助)、
自社製品割引販売 (バイク・ジェットスキー)

(8)勤務時間

工場 : 8 時 00 分～17 時 00 分

本社・支社 : 8 時 30 分～17 時 30 分

(9)教育制度

新入社員研修、語学研修、工学研修をはじめとして階層別・職務内容別の研修を多数実施

3. 学校推薦状の取り扱いについて

- ・ 推薦状は1月以降順次受け付けます。学校で発行可能になり次第お送りください。
※正式な推薦状発行が6月以降となる場合は、代替書類（4. に詳細記載）の送付でも結構です。
- ・ 5月以降、採用予定数に達し次第応募受付を終了します。
採用終了は以下のHPにて発表しますので、5月以降にご応募いただく場合はご確認ください。
掲示先 → <https://www.khi-saiyo.jp/>（HP内"WHAT'S NEW"）

4. 提出書類について

- ・ 学校推薦状は就職担当教授からのメールでのご連絡や紹介状での代替が可能です。
対象者が決定次第、以下情報を記載のうえ、下記アドレスまでメールでご連絡ください。

■ メール記載内容

所属情報、対象者氏名、学校推薦状発行時期（予定でも可）

■ 連絡先

E-mail : khi_rectech@khi.co.jp

担当 : 渡邊(ワタナベ)／長田(ナガタ)

- ・ 卒業／修了見込証明書や健康診断書は選考中にご提出いただく必要はありません。
提出時期・方法は対象学生へ別途指示いたします。

5. マッチング選考（事前選考）の実施について

学校推薦取得前の当社とのマッチングを目的に、推薦取得を前提とした事前選考を希望者対象に実施します。

(1)事前選考応募方法

選考への参加を希望される場合は、当社採用ホームページよりマイページ登録を行ってください。
詳しい選考フローについてはマイページ記載の案内に従ってください。

(2)事前選考不可の場合

従来どおり学校推薦者決定後の選考も引き続き実施いたします。
事前選考に応募せず学校推薦を取得された場合は、4. に記載のアドレスへ推薦取得の旨をご連絡ください。

6. 試験内容

(1) 試験内容

	試験内容	提出物
一次選考	WEB 適性検査	・ 学科成績登録 (WEB) ・ エントリーシート (WEB)
二次選考	・ グループディスカッション ・ 学科別筆記試験	
最終選考	個人面接	

※試験内容は事前選考・通常学校推薦共通です。

(2) 学校推薦状（紹介状）の提出について

学校推薦状（または紹介状などの代替書類）の提出タイミングは任意となります。

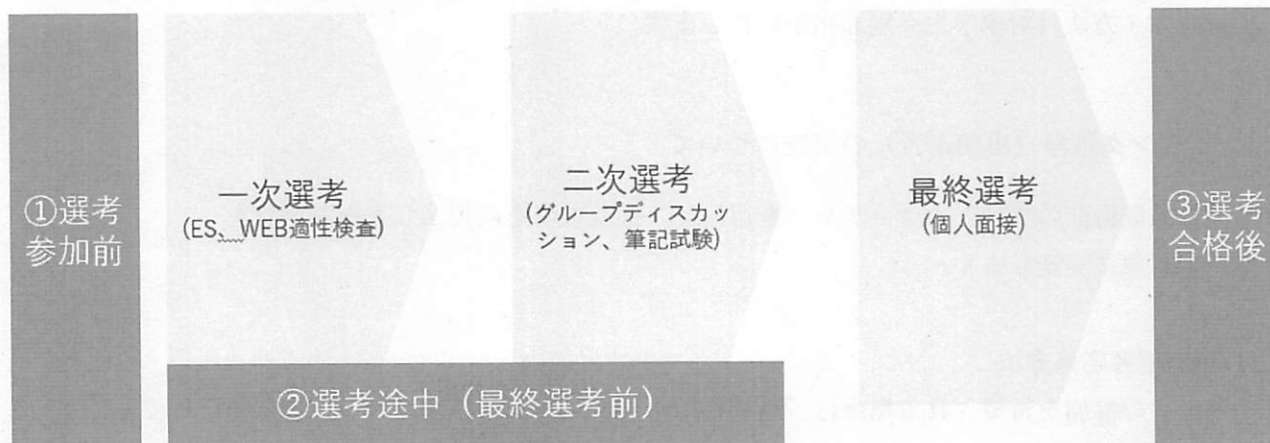
なお、提出タイミングによって以下のとおり取り扱いが異なります。

■ 選考ルートの取り扱い

一次選考前に推薦状を提出いただいた場合 → 通常の学校推薦として取り扱う

一次選考以降に推薦状を提出いただいた場合 → 事前選考として取り扱う

■ 提出タイミングごとの選考内容



①に推薦状を提出いただいた場合 → 一次選考は無条件で通過（ES 提出・適性検査受験は必須）

②に推薦状を提出いただいた場合 → 最終選考の日程を優遇（より早期の選考日程に案内）

③に推薦状を提出いただいた場合 → 選考合格時に受諾可否を確認し、推薦取得を以て内々定

※ES 提出時に「推薦取得意思」を確認し、取得意思がある場合は最終選考の日程を優遇します。

（一次選考のタイミングで推薦状提出は必須ではありません。）

■選考結果の連絡

- | | | |
|-----------------|--------|-------------------------------------|
| ①に推薦状を提出いただいた場合 | 一次選考結果 | →無条件通過 |
| | 二次選考結果 | →合格の場合 : 本人へ連絡
不合格の場合: 就職担当教授へ連絡 |
| | 最終選考結果 | →就職担当教授へ連絡 |
| | | |
| ②に推薦状を提出いただいた場合 | 一次選考結果 | →本人へ連絡 |
| | 二次選考結果 | →本人へ連絡 |
| | 最終選考結果 | →就職担当教授へ連絡 |
| ③に推薦状を提出いただいた場合 | 一次選考結果 | →本人へ連絡 |
| | 二次選考結果 | →本人へ連絡 |
| | 最終選考結果 | →本人へ連絡 |
| | 最終結果 | →就職担当教授にマッチング済の旨報告 |

7. 備考

- ・2021年10月より車両事業部門とモーターサイクル事業部門は分社を予定しておりますが、2022年卒採用においては、分社会社を含めて当社で一括採用を予定しております。
組織体制の詳細については別添(New Release)をご参照ください。
- ・学生が事前選考を希望した場合、最終選考合格後の推薦状提出が必須です。
提出タイミングは最終選考合格後で問題ございません。(選考途中の推薦状提出は任意)
- ・正式な推薦状の提出は大学の方針(6月以降)に従いますので、準備が整い次第ご送付ください。
- ・当社からの求人数を越えて推薦取得希望者がいる場合は、ひとまず全員選考にお進みいただき問題ございません。最終的な求人数については、最終選考合格者決定後にご相談させていただきます。
- ・自由応募や事前選考受験不可の学校・学科の学生は別途取り扱いますのでご安心ください。
- ・順次選考受付を開始し、選考の詳細についてはマイページより別途対象学生へご案内予定です。

8. 各種宛先

■学校推薦状の宛名

川崎重工業株式会社 人事本部人事部
部長 合六 修(ゴウロク オサム)

■書類送付・お問い合わせ先

〒650-8680 神戸市中央区東川崎町1丁目1番3号
川崎重工業株式会社 人事本部人事部採用課
担当 渡邊(ワタナベ)/長田(ナガタ)
TEL: 078-371-9540 E-mail: khi_rectech@khi.co.jp

※推薦に関する質問・相談などは、メールでご連絡くださいますようお願いいたします。

以上

川崎重工業株式会社

NO.2020074

2020 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 川崎重工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 橋本 康彦
コード番号 7012 東京① 名古屋①
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部
部長 鳥居 敬
【東京】TEL 03-3435-2130
【神戸】TEL 078-371-9531

**車両およびモーターサイクル&エンジン事業の分社、ならびに
船舶海洋とエネルギー・環境プラントの事業統合について(方針決定)**

川崎重工は、2021 年 10 月に車両およびモーターサイクル&エンジン事業を分社する方針を決定しました。また、水素社会の実現に向けた取り組みを加速するため、2021 年 4 月に船舶海洋とエネルギー・環境プラントを事業統合する方針についても決定しましたので、次の通りお知らせします。

1. 車両およびモーターサイクル&エンジン事業の分社**(1) 車両事業**

車両事業については、自主再建の目途が付きつつある中で、分社により資本の独立性を高めることで、さらに自律的
事業経営を徹底していきます。

足元では新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、国内では乗客数減少に対応した鉄道関連投資計画の見直し、
海外では新線の建設工事の遅れが現実となりつつありますが、環境に優しく日常生活に密着した公共交通手段として
の鉄道システムは、人口集中による大都市の混雑緩和や環境対策のための都市交通整備、アジア諸国の経済発展
に伴う鉄道インフラニーズなど、今後も世界的に比較的安定した成長が見込まれます。

このような認識の下、難度の高いプロジェクトや鉄道システム全体におよぶ需要に対応すべく、業界関係各社との
連携・協業を含め、機動的かつ柔軟に取り組んでいきます。

一方で、導入を進めている航空宇宙システム事業の生産技術・品質管理手法の展開をさらに進め、品質の
安定化とコスト競争力を高めることで、堅調な鉄道関連需要を取り込んでいきます。

(2) モーターサイクル&エンジン事業

二輪車およびオフロード四輪車をはじめとするパワースポーツ事業は、当社で唯一の量産型コンシューマービジネス
であり、分社により意思決定のスピードを上げ、新たなライフスタイルの提案など顧客に密着した製品・サービスの提供
により、さらに強固なブランドを構築し、引き続き当社グループにおける「Kawasaki」ブランドの牽引役を担っていきます。

足元では経営状況の改善に引き続き努めていきますが、業界全体を俯瞰すると、顧客層の高齢化、環境規制への対応などの課題を抱えており、パワースポーツ事業の成長に向け、電動化や先進安全技術などの共同開発および機能部品の共有化などを通じて業界内での連携を強化し、市場の活性化に努めていきます。

一方で汎用エンジンを含む当事業は、精密機械・ロボット事業との連携により量産型事業における経営資源の融通、油圧機器・汎用エンジンでの農機・芝関連市場における連携に加え、ロボット・リモート技術を取り入れるなど近未来モビリティ開発なども進めることで、新たな事業機会の獲得に取り組んでいきます。

2. 船舶海洋とエネルギー・環境プラントの事業統合

船舶海洋の商船事業においては、坂出工場の事業規模を絞り込みながら、ガス関連船を主体として事業再建を推進してきましたが、原油価格低迷の長期化の影響などもあり、事業環境は極めて厳しい状況です。一方、近年、CO₂を排出しないクリーンエネルギーとして水素への注目が世界的にますます高まっており、水素エネルギーの利活用に早くから取り組んできた当社の強みを活かせる機会が急速に広がりつつあります。

現在、船舶海洋部門で液化水素運搬船、エネルギー・環境プラント部門で水素ガスタービンや水素貯蔵タンク、水素液化システムなどの開発に取り組んでおり、両事業の統合により経営資源を集中し、水素エネルギー分野におけるリーディングカンパニーとして、水素社会実現に向けた取り組みを加速していくこととしました。また、両事業が保有する燃料供給システムや自律運航船などの船用推進技術を融合することで、マリンエンジニアリングの高度化を図っていきます。

坂出工場については、当面 LPG 運搬船などの建造を継続しながら、液化水素運搬船をはじめとする水素関連製品の開発・製造・エンジニアリングの拠点として再編していくとともに、その広大な用地を利用して、新たな事業拠点としての活用も検討していきます。

これら分社・統合に伴い、陸・空輸送システム、モーションコントロール&モータービークル、エネルギー & マリンエンジニアリングの3つのグループで事業を運営し、各事業の連携をより効果的なものとしていきます。

